

様式 66

体外衝撃波胆石破碎術
体外衝撃波臍石破碎術
体外衝撃波腎・尿管結石破碎術

の施設基準に係る届出書添付書類

※ 該当する届出事項に○を付けること

当該療法を行いう専用室	平方メートル		当該療法用の器械・器具の名称、台数等				
緊急時のための手術室			平方メートル				
緊急検査が可能な検査体制			(有 · 無)				
当該診療科の常勤医師の氏名等							
常勤医師の氏名	勤務時間	胆石症に関する		臍石に関する		腎・尿管結石に関する	
		専門知識	経験年数	専門知識	経験年数	専門知識	経験年数
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
	時間	有・無	年	有・無	年	有・無	年
常時(午前0時より午後12時までの間) 待機医師			日勤 名 当直 名 その他 () 名				
当該医療機関内で常時(午前0時より午後12時までの間)実施できる検査に係る機器							
検査	一般的名称		承認番号		台数		
生化学的検査							
血液学的検査							
微生物学的検査							
画像診断							
内視鏡的治療が可能な体制			有 · 無				

[記載上の注意]

- 1 「常勤医師」の勤務時間について、就業規則等に定める週あたりの所定労働時間（休憩時間を除く労働時間）を記入すること。
- 2 当該治療が行われる専用の施設の平面図を添付すること。
- 3 当該地域における必要性を記載した理由書を添付すること。
- 4 当該届出は、病院である保険医療機関のみ可能であること。
- 5 「内視鏡的治療が可能な体制」については、体外衝撃波腎石破碎術の届出を行う場合に記載すること。